

# TN-SCOPE news

徳島県立富岡西高等学校・SSH(スーパーサイエンスハイスクール)情報

第7号  
令和4年5月

SSH  
文部科学省より指定  
(令和元年度)

## 富岡西高校は夢へのスタートライン!

富西が目指すSSHは“**人財育成**”国際感覚を持った人財を育てます。

富西で“**つながる**”“**つなげる**”…「地域」「世界」そして「未来」。

科学的探究活動から地域社会をイノベーション

SSH3年目となる昨年12月から本年3月の取組の一端を紹介します!

### 学校全体での取組

#### ▶▶▶ 第13回徳島県新聞感想文コンクール 令和4年2月6日(日)

「第13回徳島県新聞感想文コンクール」に本校から4名が入賞しました。本校はSSHの取り組みとして、科学的探究活動から地域社会をイノベーションする人材育成を行っています。その一環として、1・2年次生が徳島県新聞感想文コンクールに応募しました。

日頃から地域の課題に目を向け解決策を探る探究活動を通して、地域社会に貢献できる人材を目指しています。

高校生の部	優良賞	普通科	2年	志賀	心羽さん
	佳作	普通科	2年	百々	史佳さん
	佳作	理数科	2年	湯浅	薫さん
	佳作	普通科	1年	日切	葵羽さん

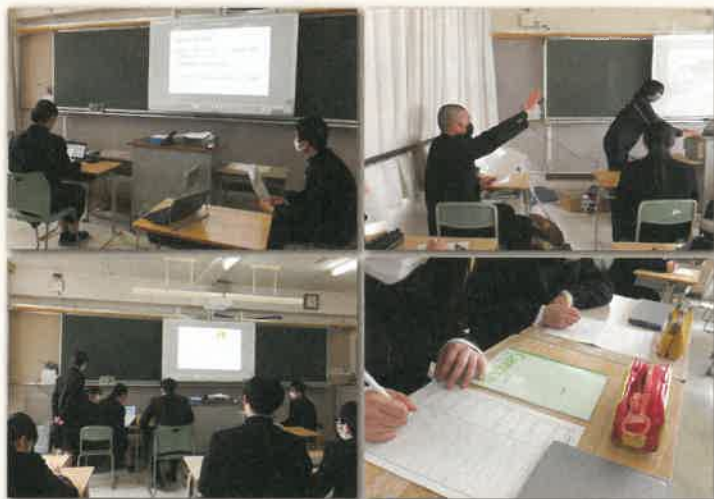
#### ▶▶▶ 台湾のペンパルとの交流 新化高級中學から、お手紙が届きました! 令和4年1月~3月

姉妹校交流を行っている台湾の新化高級中學から、本校の生徒宛てにお手紙が届きました。お手紙と一緒に、台湾で人気のポップコーンをクリスマスプレゼントとして送ってくれました。ひとつの段ボールにたくさんのグッズを入れるよう、相手校の生徒さん達が工夫してくれました。台湾の文化を学ぶとてもいい機会になりました。次は本校から、日本を紹介するグッズを送る予定です。台湾とのペンパル活動を通して、台湾の文化はもちろん、日本の文化についても考えたいです。



#### ▶▶▶ 令和3年度 富岡西高校SSH生徒課題研究発表会 令和4年3月11日(金)

SA2とSS2で取り組んでいる課題研究の発表会を、Zoomにより1・2年次に配信しました。2年次普通科5クラスの代表者と2年次理数科3グループによる発表を行いました。発表後、質問やアドバイスを意見交換が活発に行われました。理数科の研究は3年次に最終発表を行うため、今回のアドバイス等を参考に追加実験等を行っていきます。



#### ▶▶▶ 台湾オンライン交流会 令和4年1月14日(金)

今年度5回目の台湾新化高級中學とのオンライン交流会を行いました。富西からは、2年次生3名がSAの課題研究を英語でプレゼンテーションしました。その後、台湾の生徒からは「台湾の山脈」についてプレゼンテーションがありました。

今回の交流が今年度最後の交流となりました。昨年に引き続きオンラインでの交流でしたが、英語だけでなくプレゼンテーションのスキルも磨く機会となりました。最後にZoom越しに、みんなで記念写真を撮りました。



大同電鍋  
Datong Electric Cooker  
最も有名な台湾調理器

花雕雞翅  
Hua Jiao Chicken Instantnoodles  
最も有名なインスタントヌードル

藍白拖 Blue and white slippers  
伝統的な青と白のスリッパ

## 理数科SSでの取組

### ▶▶▶ スペシャリストアカデミー

令和4年2月16日(水)

場所:徳島大学ポストLEDフォトンクス研究所、26HR、15HR(Zoom配信)  
講師:徳島大学ポストLEDフォトンクス研究所 特任助教 長谷 栄治 先生  
演題:「生きたありのままのコラーゲンを観察できる顕微鏡」

今回の講義は、長谷先生の実験室からリモートにより行われました。コラーゲンを生きたありのままの状態を観察することができる、先端光科学技術を用いた顕微鏡に関する研究について講義してくださいました。なぜ生きたありのままのコラーゲンが観察できるのか?という原理を実験を交えて説明された後、研究所で行われている皮膚の老化診断や、臓器障害の診断等への応用例について紹介してくださいました。

物理選択者以外の生徒にとっても、親しみやすい内容であり、光科学技術の研究に興味関心を持ったようです。



### ▶▶▶ 令和3年度 徳島県スーパーサイエンスハイスクール 生徒研究合同発表会

令和4年3月19日(土)

徳島県内のスーパーサイエンスハイスクール指定校や各高等学校の科学部等の課題研究の合同発表会に参加しました。

今回は、バーチャル会場(oVice)でのオンライン発表形式で、専用のバーチャル会場(oVice)で、自身のアバターを動かし、研究発表や発表の視聴を行いました。発表者は、スライド資料の共有やカメラ機能を用いた発表を行い、質疑応答・意見交換を通して今後の取り組み方へのヒントをいただきました。



## 普通科SAでの取組

### ▶▶▶ 2030SDGsワークショップ(1年次)

令和3年12月13日(月)・16日(木)

講師:公認ファシリテーター  
渡邊 芳彦 先生

SAの一環として、1年次生がカードゲームを通してSDGsについて学習しました。「誰一人取り残さない」というSDGsの基本理念について理解を深め、目標達成のためには私たち一人一人がSDGsの視点を持ち、取り組むことが非常に重要であるということを知ることができました。自分たちにできることから、実践していきたいと思えます。



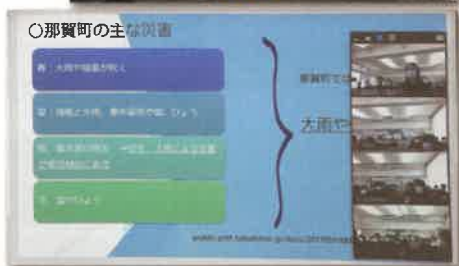
### ▶▶▶ データ分析講義(1年次)

令和3年12月17日(金)

演題:「データを活かしてストーリーを作る」

講師:データ&ストーリーLLC代表 多摩大大学院 客員教授  
横浜国立大学 非常勤講師 柏木 吉基 先生

SAの一環として、1年次生へ向けて、5限目6限目に柏木吉基先生に横浜からオンラインで講義をしていただきました。1年次生は、2月に課題研究の構想発表会を行います。その発表会での発表の仕方など、具体的な事例を挙げてご指導いただきました。これから、各自が自分の研究課題について取り組んでいきます。



### ▶▶▶ SA構想発表会(1年次)

令和4年2月16日(水)

講師:データ&ストーリーLLC代表 多摩大大学院 客員教授  
横浜国立大学 非常勤講師 柏木 吉基 先生

SAの一環として、1年次生は5限目から7限目にかけて、クラスごとにSA発表会を行いました。1年間SAで学んだことをふまえて、課題研究への構想を、一人一人がクラス内で発表しました。

柏木吉基先生(データ&ストーリーLLC)には、横浜からオンラインで参観していただき、フィードバックもいただきました。発表を行うことで、使用するグラフは適切であるかや、目的・現状把握・要因といったようなストーリーが繋がっているかなど、多くの気づきが得られました。来年度はこの構想をさらに深化させていく予定です。

